

南山城

議会だより



No.127

2020.5.1

南山城村議会



3月定例会

2P 一般会計

4P 特別会計

5P 補正予算

6P 委員会報告

8P 一般質問

14P 臨時会

16P むら北南

新公共交通を含む一般会計予算 可決

後期高齢者医療 賛成多数で可決

太陽光発電の規制条例 認める

総務厚生 新公共交通等の整理

土木経済 ダム堰堤アクリル板の改善

6人が村政を問う

新議員が勢揃い

森林保全のボランティア活動

はいポーズ

南山城小学校

「南山城自然村の会」

代表

谷村 寛昭 さん

一般会計予算 可決

3月定例会

南山城村太陽光発電規制条例 認める

令和2年第1回定例会は、2月26日から3月16日までの会期で開催しました。
令和元年度一般会計、簡易水道特別会計、介護保険特別会計の補正と令和2年度一般会計、5特別会計予算を予算決算常任委員会（梅本委員長）に付託し、補正予算は全員賛成で可決。
令和2年度予算は一般会計及び4特別会計は全員賛成で可決。後期高齢者特別会計は賛成多数で可決しました。

2月26日に6人の議員が一般質問しました。

予算決算常任委員会

予

算

令和2年度
一般会計

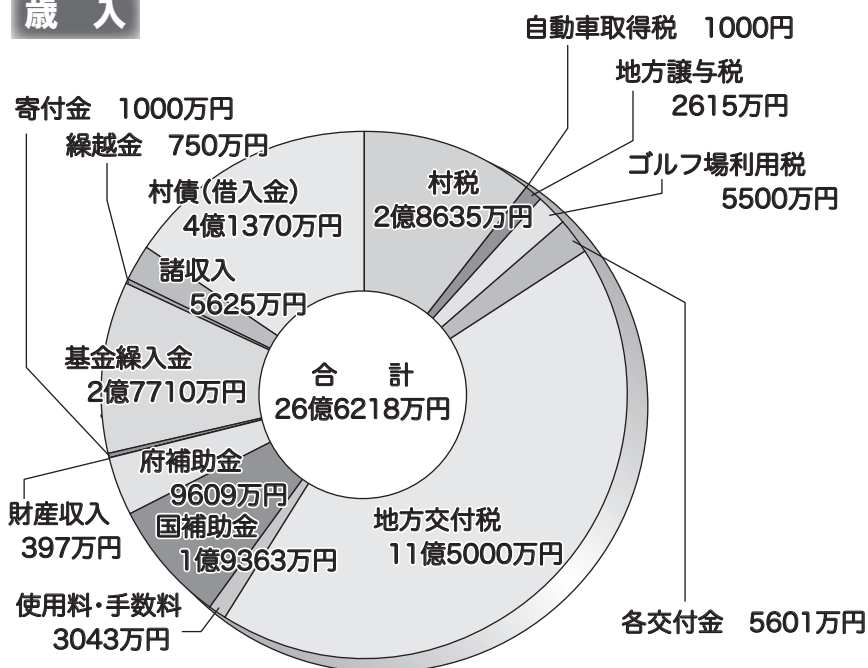
質疑・応答

Q 本郷コミセン修繕しても雨漏りが直っていない。直るのか。

A 平成30年に改修した令和元年の台風で漏れていたの、屋根防水工事をする。

Q 新交通推進事業で木津駅から帰りの車は出せないか。

歳入



新公共交通を含む

③一般会計予算

⑤補正予算

⑦一部事務組合

⑨一般質問・梅本

⑪一般質問・鈴木

⑬一般質問・齋藤

⑮専決処分など

令和2年度の主な事業

庁舎管理事業（本郷コミセン屋根改修・野殿など公民館空調）	2557万円
生涯学習センター（童仙房屋根改修・高尾エアコン）	4044万円
道の駅管理事業（第2駐車場整備・指定管理料）	1503万円
新交通推進事業（デマンド交通・車両購入・事務所開設）	1064万円
月ヶ瀬口駅前整備事業（調査・企画検討等）	205万円
道路整備事業（大河原東和束線・法ケ平尾立石線）	1億7192万円
橋梁整備事業（山城谷4橋・八番川4橋・トンネル点検）	2030万円
林業振興対策事業（原木シイタケ生産施設補助・木材備品購入）	586万円
茶振興対策事業（被覆棚用・直掛用）	735万円

Q 帰りは時間が確定できないので、他の公共交通でお願いしたい。

で、J Rに使用料が発生した。

Q 大河原駅の使用料が予算にある。大河原駅は村の所有に移ったのではないのか。

Q 月ヶ瀬口駅前の空き家を購入して、トイレや案内所を作れないか。

A 大河原駅が新交通有償輸送の事務所になるの

A 土地の状態などを調査して、早ければ令和3年度から観光案内所などを設置したい。

Q 電算管理に毎年多額の費用が掛かっている。国の補助はないのか。

A 随意契約している。国からの補助金はない。

Q 府内の電算システムは2種類ある。安い方に変える計画はあるのか。

A 変えるのにどれぐらい費用がかかるのか、ランニングコストを確認し、検討していく。

Q コンサルティングの費用が大きい、役場で企画立案してはどうか。

A 国の有利な補助金を取るために、村では東京のコンサルに頼んでいる。

Q 道の駅第2駐車場は何台駐車できるようにするのか。また、従業員の駐車場はどうなるのか。

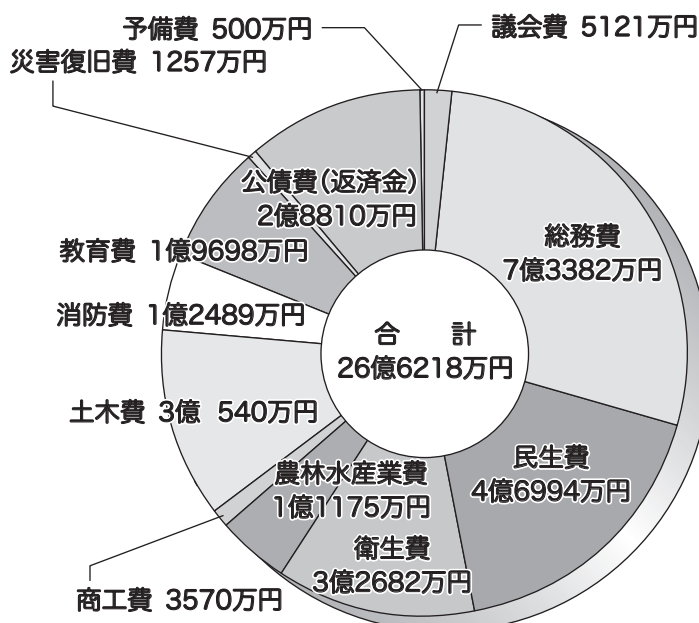
A 車は50台ほど。土日は足りなくなると思われるので、保健福祉センター下の駐車場など検討したい。

可決 全員賛成



道の駅第2駐車場（ホテル前）

歳出



後期高齢者医療

賛成多数で可決

令和2年度
特別会計

国民健康保険

総額

4億1357万円

質問・答弁

算に比べ低いのが、令和2年度の利用者を予測する中で計上した。

Q 利用者の負担は増えるのか、減るのか。

A 令和元年度とは変わっていない。

Q 保険給付費13・8%減額になっている。府支出金も減っているのはなぜか。

A 令和元年度の当初予算に比べ低いのが、令和2年度の利用者を予測する中で計上した。

Q 保険給付費が増えた場合はどこから補填するのか。

A 平成30年度からは京都府から交付される。

Q 未納の状況を把握しているか。すぐに税機構に行くのか。

A 2月末現在未納は34件で184万円ある。督促状を送り、未納付の時は税機構に移る。

可決 全員賛成

簡易水道

総額

2億1319万円

質問・答弁

Q 今山の水道の空気調整弁から漏水している。大丈夫なのか。

A 本年度予算で順次取り換えていく。

り換えていく。

Q 村管内の水道施設の石綿管はあるのか。問題ないのか。

A 高尾簡水で2%残っている。切断しなければ健康上問題はない。

可決 全員賛成

介護保険

総額

4億1119万円

質問・答弁

Q 特別徴収と普通徴収があるが普通徴収はどれくらいか。滞納者のサービスはできるのか。

A 普通徴収は128人で、12人が滞納。認定を取ってもらえばサービスは受けられる。

Q 村債の970万円は安定化基金から借入れの条件があるのか。

A 予算を組むときに、

保険給付費が年々上がってきている。

京都府から借りなければ予算が組めない。

可決 全員賛成

高度情報ネットワーク

総額

8102万円

質問・答弁

Q ネットワークの説明を各地域でしたが、分かりにくい、資料の予算は入っていないのか。

A 同意書は個人あてに3月末から4月に送付するので、令和元年度の予算で行う。

可決 全員賛成

後期高齢者医療

総額

6606万円

質問・答弁

Q 人間ドック助成事業は来年から扱わないとなっているが、最後の年なのに昨年度と同じ予算か。

A 令和3年度から人間ドック助成金がなくなるかどうかは、検討したい。

Q 健康診査率は増えているのか減っているのか。

A 平成28年度が28・1%。平成29年度は24%。平成30年度が20・5%。令和元年度は19・1%と減っている。

反対討論

齋藤

一人当たりの平均保険料が昨年より15・5%も伸びている。府が上げてきたから、保険料を上げるのは住民を守る立場から賛成できない。

賛成 鈴木 齋藤 中山 奥森 吉岡 中崎 久保

可決 賛成多数



水漏れしている空気調整弁（今山）

太陽光発電規制条例を認める

南山城村太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例

令和元年12月議会において「再生エネルギー発電設備設置事業に関する条例の制定」を求める請願が採択された。

規制の対象

- ①隣接事業も含め1000㎡を超えるもの。
- ②高低差が13mを超えるもの。
- ③発電出力50kw以上の太陽光発電。
- ④支柱型太陽光発電設備。いずれかに該当する時。

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

令和2年4月から家庭

ごみの収集変更で、その他プラスチックごみの指定袋導入に伴う条例改正。ごみ袋45ℓ10枚で100円。

質問・答弁

設置場所、傾斜、高低差など届け出制から許可制となる。

質問・答弁

Q 事業変更や転売などを条例に盛り込むべきだ。

A 事情に応じて改正の必要があれば速やかに充実していく。出来上がつてからの転売は財産権の譲渡に当たり規制できない。弁護士とも研究する。

可決 全員賛成

Q プラスチック関係のごみは分別がややこしい住民に分り易い説明を。

A 分別カレンダー、広報で知らせた。冊子なども修正して配布する。

可決 全員賛成

補正

予算

令和元年度

一般会計

補正(減)

8358万円

総額

26億3457万円

質問・答弁

Q 道路改良費の減額がなければ、計画通りの事業が出来たのか。

A 満額の交付金があれば出来た。童仙房と高尾の2路線が縮小になった。

Q 合併浄化槽が減額になっているのはなぜか。

A 例年並みの予算をつけている。足らないと困る。合併浄化槽を啓発推



道路拡幅の大河原東和東線(童仙房)

進んでいる。

可決 全員賛成

令和元年度 特別会計

補正(増) 1010万円
総額 4億3480万円

簡易水道

質問・答弁

補正(減) 985万円
総額 2億2460万円

Q 居宅介護サービスが増額だが人数は。

A 介護1から5の方のサービス計画の策定では、月96件で試算していた。11月には111件と増えており年間1250件とした。

質問・答弁

Q 減額の理由、今山交差点はいつ完成するのか。

可決 全員賛成

可決 全員賛成

人権擁護委員



福田 将人 さん
(田山)



辰巳 均 さん
(田山)

総務厚生

新公共交通等の整理

第1回 1月28日

【議事】

11月30日実施された議会報告会の総務委員会担当分を討議。併せて3月号れんけいに織り込む内

容を検討。

内容として、移住定住問題。交通弱者対策・鉄道と駅・公共交通・教育・高齢者施設。

特に、「高齢者施設は特別老人養護ホームのよう



昨年実施した議会報告会（やまなみ研修室）

なものを検討したが、村内では難しい状況であり、さまざまな内容を模索中」と行政回答があり、誰の言葉で載せるのか。基本的には行政の返答を貫つているのでそのまま出したほうが良いとの結論。

次に南山城村地域公共交通会議が開催され、その中で、「新たなデマンド交通の事業が予定され、①コミバス中止。②木津駅西口までの運行」など、議員が知らないままに進んでいる。

行政は地域内住民の皆さんの少しでも移動しやすい工夫をすると回答しながら、コミバス中止では住民が怒る。しかし有償で運行される。

議会に内容知らせるために全員協議会や交通会議の日程を全議員に知らせるべきだ。

土木経済

第1回 1月15日

【議事】

11月30日実施された議会報告会の土木経済委員会担当分を行政側の回答をもらうべく仕訳を実施。建設水道課・産業観光課へ質問事項を提出。

第2回 1月29日

説明員

建設水道課長
産業観光課長

【議事】

1月15日の行政提出分の回答。

〈建設水道課分〉

①月ヶ瀬今山線整備は道路・笹瀬橋共に整備の計画はない。

②北大河原トンネルの照明は、照度基準をクリアしている。

ダム堰堤アクリル板の改善



新調されたアクリル板

③未給水地域は、各種調査の予算化や分担金も含め検討中。

③観光問題は、自然の見どころ発掘など、村民に協力をもらい、緑化の取り組みを継続。

〈産業観光課分〉

①村道などの整備は、優先順位を精査し整備。

②農業振興は補助制度や施策など就農支援。

〈その他〉

ダム堰堤のアクリル板の改善を今年度中に実施。

相楽東部広域連合

第3回定例会は、令和元年12月20日に開催されました。

平成30年度 一般会計決算

歳入・歳出 12億4155万円

可決 全員賛成

*村負担金 3億9102万円

令和元年度 一般会計(補正2号)

補正(増) 828万円

補正後 10億664万円

可決 賛成多数

*村負担金 208万円

第1回定例会は、令和2年2月28日に開催されました。

令和元年度 一般会計(補正3号)

補正(減) 1768万円

補正後 9億9724万円

令和2年度 一般会計予算

歳入・歳出 8億7715万円

可決 全員賛成

相楽中部消防組合

第1回定例会は、令和2年2月17日に開催されました。

会計年度任用職員給与条例の改正

令和元年度 一般会計(補正3号)

補正(増) 359万円

補正後 14億8599万円

令和2年度 一般会計予算

歳入・歳出 14億8730万円

*村負担金 9888万円

可決 全員賛成

山城病院組合

第1回定例会は、令和2年2月20日に開催されました。

令和2年度 病院事業会計予算

歳入・歳出 81億2154万円

*村分担金 1857万円

令和2年度

介護老人保健事業予算

歳入・歳出 5億7988万円

可決 全員賛成

*村分担金 289万円

京都地方税機構

第1回定例会は、令和2年2月4日に開催されました。

令和元年度 一般会計(補正1号)

補正(増) 3億2610万円

補正後 25億7759万円

可決 賛成多数

令和2年度 一般会計予算

歳入・歳出 23億7479万円

*村負担金 575万円

可決 賛成多数

相楽郡広域事務組合

第1回定例会は、令和2年2月17日に開催されました。

令和元年度 一般会計(補正1号)

補正(減) 2308万円

補正後 4億5592万円

令和元年度 ふるさと振興事業

特別会計(補正1号)

補正(減) 2148万円

可決 全員賛成

令和2年度 一般会計予算

歳入・歳出 9億6200万円

令和2年度 ふるさと振興事業

特別会計予算

歳入・歳出 2010万円

*村分担金 5710万円

可決 全員賛成

京都府後期高齢者医療広域連合

第1回定例会は、令和2年2月7日に開催されました。

令和2・3年の保険料改定の条例

可決 賛成多数

令和元年度 一般会計(補正2号)

補正(増) 1億1154万円

補正後 9億2703万円

令和元年度

医療特別会計(補正2号)

補正(増) 175億4145万円

補正後 3664億8812万円

可決 全員賛成

令和2年度 一般会計予算

歳入・歳出 8億6070万円

令和2年度 医療特別会計予算

歳入・歳出

3692億1148万円

可決 賛成多数

ズバリ直言

村政を問う

一般質問

Q&A

奥森

村道を工事車両が通行しているが

村長

地元住民優先で指導している



工事車両が通行している村道（奥田地区）

Q 村道殿田・奥田線を10tダンプが数十台通行しているが、その指導はどうか。

A 村長 地元住民を優先し、支障の無いように配慮しており、ガードマンを配置している。

Q 簡易舗装のため、路盤の弱いところで破損しているが、補修はどうなっているのか。

A 建設水道課長 現場を確認しながら、施工方法を含めて協議していく。

一般質問は事務の執行状況、将来の方針などの所信や疑問をただし、政治責任を明確にし、結果として、「現行の政策変更や新規政策を採択」させる効果があります。



奥森由治 議員

Q 現道使用の協定等は、締結しているのか。

A 建設水道課長 協定までは行なっていない。口頭で指導している。

Q 府との合同調査の対象か。

A 建設水道課長 合同調査の対象でないが、一緒に指導している。

Q 本格工事の進上路は現在拡幅している押原地区からか。

A 建設水道課長 春には完成予定と聞いている。進上路として利用する。

高齢者福祉施設の事業者誘致の現状は

Q 事業者誘致は進んでいるのか。

A 村長 現在手を挙げている事業者はない。施設入所の待機者は8人で、居宅やショートステイのサービスを行っており、支障はない。

Q 参入する事業者はない。村はショートステイでつないでいるので、特養はいらないのか。

A 村長 大規模なものではない。

Q 小規模多機能では、運営が厳しいのではないのか。村が支援するのかわ。村が支障するのかわ。介護保険事業計画で、お泊まりデイの結論に至ったのではないのか。

A 村長 お泊まりデイの結論に至っていない。事業者と話をしている。やり方によつては、利益が出ると聞いている。

Q 小規模多機能をつくるとしても、参入する事業者がいなければ出来ない。好条件を出してもまず参入する事業者を募ることが優先だ。

A 村長 社協を含め民間業者と交渉している。常任委員会や全員協議会を通して結論を出していきたい。

地方創生総合戦略の進捗状況は

Q 買い物弱者対策のタブレットで注文して配達する計画の現状はどうか。

A 村長 村のタブレットで配送するという構想は実現していない。

Q デマンド型有償輸送は村内限定である。村外に拡大して買い物が出来ないのか。

A 村長 現状では出来ない。今後の課題として検討する。

一般質問

村の一般質問の時間は、質問と答弁を合わせて45分間です。
また、村長には議員の質問に対する反問権を付与しています。

梅本

高校生の医療費無料化を

村長

令和3年4月から実施



梅本章一 議員

Q 12月議会で、私の一般質問で、高校生までの医療費の無料化を、既に取り組まれている市町の実施状況を見て検討したいと、村長は述べられた。その後、検討はされた



高校生までの医療費無料化を

のか。

A 村長 現在の府の子育て支援医療助成制度は、高校生まで至っていない。財源がない現状であるが、村で子育てをしたいと望む人を増やすことは、最重要課題と認識している。子育て支援医療支給事業を拡充し、高校生までの医療費無料化を令和3年4月から実施に向け構築を図る。

道の駅に支援を

Q (株)南山城村に道の駅指定管理者として継続されることが決まった。

開店準備や商品開発、各地の百貨店での販売などで、村の宣伝となっている。

今後村民の買物対策として支援していくべきだ。

A 村長 道の駅は南山城村の小さな拠点であり、買物対策に力を入れていく。村の特産品やとれたての野菜、食料品や日用品など暮らしに必要なものを取り揃えている。

月2回移動ATM車を配置し、新たにデマンド交通の買物弱者対策を図っていく。

高齢者が安心して暮らせる村づくり

Q 奈良の高齢者施設「あすなろ苑」へ視察した中で、地域に密着したサービスを提供されていた。村では取り組めていない地域密着型サービスの整備が必要だと考える

が、どうか。

A 村長 地域密着型サービスを含めた高齢者福祉施設整備は、12月議会でも提案したが総務厚生常任委員会や全員協議会を通して、議員の皆さんと結論を出していきたい。

保育の充実を

Q 昨年10月、保育料の無償化に対するアンケートを公明党として行った。無償化を9割が評価している。今後取り組んでほしい政策で、50%以上

の人が保育の質の向上を願っている。

保育所の責任者が保育所にいない状況は危険と思われる。村の対応は。

A 村長 村の職員としての研修はもちろん、保育士としてのスキルアップのための研修は積極的に参加させている。

府などからの研修等内容に応じて職員を参加させ、日々研鑽に努めるよう指示している。保育現場に常時、所長を配置していきたい。



無料化がスタートした保育園

久 保

村の開発とゾーニング計画は

村 長

将来を見据えた計画を策定中

Q 村は都市計画区域ではないが、農業生産の活性化や企業誘致を検討す

る上で、均衡ある村づくりにには地域ごとのしつかりとした計画を持たなければいけない。

A 村長 これまで「総合戦略」や「総合計画」に基づいて道の駅やシイタケ工場誘致が行われてきたが、土地利用について『計画的でない』との声が聴かれる。

教育・福祉ゾーン、産業振興ゾーン、景観保全エリアといった将来展望を見据えた計画を現在策定中である。

財政再建はどう取り組むのか

Q 村の財政再建に向けて、「企業誘致」は欠かせない重要事項と考えるが、ゾーニング計画にどう活かしていくのか。

A 村長 特に企業誘致



久保 憲司 議員

については雇用規模で2、300人以上の企業誘致が出来れば財政は間違いなく好転する。

自然環境や生活環境を守りながら、優良な企業を誘致するためにゾーニング計画をしつかり煮詰めていきたい。

引き続き村民本位の施政を

Q 6月の村長選挙以来約8か月、「村民本位の政治」を指針に村政を貫かれていくことを、評価したい。

村に山積する課題は数多いが、その進捗状況はどうか。

A 村長 昨年11月に村内各区から出されていた要望書に基づき、関係各課と調整した上で優先順位を付け、順次実施して

いるところである。

月ヶ瀬ニュータウン集会所の空調設備修繕や農婦人の家やトレーニングセンター階段の手摺修繕、童仙房生涯学習セン



童仙房生涯学習センター

ターの屋根修繕など既に着手している。

予算の制約もあり、一気にはいかないが、今後とも村民本位の立場に立つて村政を進めていきたい。



笹瀬橋から田山地域を望む

一般質問

鈴木

国の補助金活用で高齢者福祉施設早く

村長

3つの事業所に当たっている



鈴木かほる 議員

Q 厚労省（本省）へ要請に行った。国は「地域医療介護総合確保基金」で令和2年度は公費824億円を予算化している。小規模多機能型なら施設建設費に3360万円、利用定数一人当たり約84



村にも小規模多機能施設を（香川・はまひるがお）

万円の補助がある。

共産党の「村民アンケート」でも、多くの方が早期建設を望んでいる。村の進み具合は。

A 村長 検討中の事業者は3件。3月中旬に議会総務委員などと話をする。

Q 子どものインフルエンザ接種に補助を

Q 2回接種の子どものインフルエンザ予防注射補助は検討されたか。

A 村長 令和2年度一

般会計で予算化した。2回接種の13歳未満、1回1500円を上限に100人分30万円。広報で周知し流行期に備える。

Q 新型肺炎の相談窓口や周知は。

A 村長 ホームページで「新型コロナウイルスに関連した肺炎について」で掲載している。「広報れんけい3月号」などで案内しており、情報は随時更新している。

安全な避難所の確保を

Q 災害時の避難所で耐震化されていない施設はどこか。

A 村長 村役場・童仙房・野殿・今山・高尾公民館・田山生涯学習センター・自然の家。地震時には他の避難所に誘導する。

Q 本郷コミセンの雨漏りの修繕はいつやるのか。

A 村長 屋根防水工事の予算を付けた。

月ヶ瀬口駅前の整備を

Q JR月ヶ瀬口駅のトイレや観光設備・看板などの環境整備を早く。

A 村長 駅前整備事業の調査経費を計上している。構想として、観光案内やトイレ・公共交通などを整備したい。

地場産業への支援を

Q 地場産業を守るためにブランド育成を。鳥取県日南町では個人への施設補助がされている。

A 村長 原木シイタケの生産は減っては来ているが、府内では第1位の生産量。生産者数も減少し12人。9月議会で生産設備への補助金を出し、活用されている。

高原トマトの生産戸数と生産量の把握は出来ていない。「経営所得安定対策等交付金」で経営の安定化に努めている。新規就農者など生産者を確保したい。



整備が待たれる月ヶ瀬口駅前

「道の駅」の現状を問う

株主として事業改善をさらに促す



指定管理されている道の駅

Q 「道の駅」指定管理者Ⅱ(株)南山城の取締役会に村の特別職でもない人物が今も在籍しているのはなぜか。

A 村長 次回の株主総会で取締役の変更を示す。

Q 「会社法」で取締役会は年4回以上の開催が規定されているが、昨年は何回開かれたのか。

A 村長 昨年は2回開催している。

Q 『南山城村ふれあい交流拠点施設の設置及び管理に関する条例』『同条例施行規則』の目的に沿って「道の駅」事業が展開されている。

これまでの事業報告を明らかにされたい。

A 村長 各年度終了後に管理業務実施状況・収支状況・事業実績・活動取組状況等が報告されている。

公共交通実証実験を本格実施に活かす

Q 実証実験中の利用者・住民の意見・提案を



中山明則 議員

どのようにして把握しているのか。

A 村長 「利用者アンケート」や3月広報でもアンケートを実施予定。その他にも職員が利用者や地域の中での意見を伺い、電話などでもご意見をいただいている。

Q 実証実験のドライバーへの「認定講習」以外に、「ドライブレコーダーの無償貸与」など安全対策や身分保障の仕組みを整えるべきである。

また、今後も「新公共交通体系」を継続するための方針や対策を明確にされたい。

A 村長 有償運送を見据えて、安心・安全な運行体系を維持するために体制づくりを進めている。正規の認定講習実施の



福祉有償運送を見据えて運営

ほかに、独自の研修体制も今後調整中である。提案された件も検討する。保険関係も今ある制度を最大限に活用する。

また、利便性の向上による利用者を増やすために、今後も制度の改善や広報に力を入れていく。

道路整備計画は

Q 国庫補助が減らされている中で、今後の道路

整備の計画はどうなっているのか。

A 村長 現在要望通りの補助金が付かない状況となっている。主要な村道の大河原東和東線と法ヶ平尾立石線については継続して早期完成に向けて進めていく。

また、道路維持補修も国・府へ強く要望し、財源確保に努めていく。

メガソーラー開発地の土石流痕の調査を

専門家と府に相談する



齋藤和憲 議員

Q メガ開発地域が日々変貌している。美しい里山は今はない状態だ。
①監視活動の内容は。
②開発地域に土石流の痕跡がある。代替河川に土石流対策はあるのか。
A 村長 ①府と定期巡視を10月から4回実施。②濁水と土砂流出対策はしている。



メガ開発地の沈砂池土石流痕

Q 京都府は計画地には土石流は到達しないので、開発は問題ないとしてきた。専門家は土石流があると言ってきた。今回、業者が作った沈砂池に土石流の痕跡があることを専門家が指摘している。村は調査すべきだ。
A 村長 専門家の意見を聞いて、府と相談する。
Q NT内での自由乗降は公共交通を質問する。
①災害時、JRと連絡を密にし、今度の高度ネットワークを利用して村民

に連絡すべきだ。
②高齢者の跨線橋の横断は大きな負担だ。伊賀市の一部の駅で片側運行されるという。村内駅も対応すべきだ。
③NTのバス運行路線内で自由乗降ができないか
④路線運行をスムーズにするために、NT出口の道路幅改善をすべきだ。
A 村長 ①ネットワーク利用の予定はない。
②片側運行実施の場合、運行本数が減少される可能性もある。沿線市町とともに地域の声を届け、引き続き要望する。
③自由乗降は安全運行の問題が想定される。
④道路幅の問題は、担当課と協議して検討する。

Q JR案内などの新規のネットワークの活用は大きな目玉になる。
A 村長 調査する。
Q 乗客を増やすにも自由乗降を認めるべきだ。
A 村長 前向きに検討する。



新公共交通実証実験 (NT)

高校生の医療費無料化、来年4月実施を
Q 12月議会で、高校生の通学費補助、医療費補助を検討すると答弁されたが、再度確認したい。
A 村長 18歳までの医療費の無料化は令和3年4月から実施したい。通学費補助については、私の任期中に実施を検討したい。
Q 通学費の補助をもっと早く実施できないか。
A 村長 教育行政に関する議論は広域連合議会で行う。教育のご意見ご質問は相楽東部広域連合議会議員を通して実施してもらいたい。
A 村長 実施出来るように検討する。
Q 将来の子どもたちのためにも、教育委員会は町村ごとにあるべきだ。無理なら、連合の教育関係者が質問に答弁するべきではないか。
A 村長 教育行政に関する議論は広域連合議会で行う。教育のご意見ご質問は相楽東部広域連合議会議員を通して実施してもらいたい。

新しい体制でがんばります

第2回 臨時会

新議員が勢揃い

令和2年第2回臨時会（初議会）を4月9日に開催しました。
3月29日に実施された議会議員一般選挙で選ばれた10人の議員が出席し、議長・副議長・常任委員会委員のほか、事務組合議員などの選出を行いました。
その後、承認案件（専決処分）4件についての審議を行い承認しました。



議長
梅本 章一

この度、議長に就任させていただきました。
公正無私を堅持し、村の発展のために住民の付託に応えていきます。よろしくお願いします。



副議長
奥森 由治

副議長に就任させていただきました。
議長を補佐し、村の重要課題に全力で取り組みますので、よろしく願います。



議会運営委員会

委員長 廣尾 正男
副委員長 久保 憲司
委員 奥森 由治
徳谷 契次
山口 亘
齋藤 和憲

予算決算常任委員会

議長を除く9議員

委員長及び副委員長は総務厚生常任委員会と土木経済常任委員会が交互に就任。

総務厚生常任委員会

委員長 久保 憲司
副委員長 鈴木かほる
委員 梅本 章一
廣尾 正男
木下喜美子

議会広報編集委員会

委員長 鈴木かほる
副委員長 徳谷 契次
委員 齋藤 和憲
木下喜美子
頭鬼 久雄

土木経済常任委員会

委員長 徳谷 契次
副委員長 齋藤 和憲
委員 奥森 由治
山口 亘
頭鬼 久雄

事務組合（担当議員）

梅本 章一
久保 憲司
鈴木かほる
頭鬼 久雄

相楽東部広域連合

廣尾 正男
齋藤 和憲

山城病院組合

梅本 章一
奥森 由治

相楽中部消防組合

梅本 章一
山口 亘

相楽郡広域事務組合

木下喜美子

後期高齢者医療

京都地方税機構

徳谷 契次



山口 亘



徳谷 契次



廣尾 正男



久保 憲司



頭鬼 久雄



木下喜美子



齋藤 和憲



鈴木かほる

条例改正（専決処分）



村の介護サービス施設（社協）

南山城村介護保険条例の一部改正

昨年の消費税導入により、国からの会計が強化され、新年度から個人の保険料を減額する改正。

承認 全員賛成

南山城村消防団員等

公務災害補償条例の一部改正

政令の改正に伴う、補償金額、語句の改正。

承認 全員賛成

同意案件

監査委員の選任

齋藤 和憲氏が選任されました。

同意 全員賛成

消防委員会委員の選任

山口 亘、齋藤 和憲、木下 喜美子、頭鬼 久雄が選任されました。

同意 全員賛成

令和元年度

一般会計補正

8号（専決処分）

令和元年度事業等の精査により、歳入歳出それぞれ9870万円を減額し、予算総額25億3587万円とする補正。

質疑・応答

Q 地域推進事業費と道路新設事業費の減額が大きいのはなぜか。

A 大阪国際大学は補助金を受けることは出来たが、他の団体は準備が遅れ、減額の処置となった。また、道路事業予算は国に対し要望を行ったが、内示額は少なかった。

Q 当初計上された予備費500万円の内、410万円を減額して、90万円を残す理由はなぜか。

A 各課のヒアリングが遅れた結果で、最終的には全てを減額する。

承認 全員賛成

令和元年度

簡易水道補正

4号（専決処分）

令和元年度事業等の精査により、歳入歳出それぞれ614万円を減額し、予算総額2億1845万円とする補正。

承認 全員賛成

編集後記

桜を楽しむ余裕もないままに「コロナ」に翻弄される毎日。編集会にもテレワークを試みました。分り易く、正確な情報を届けようと広報委員一同張り切っています。

（かほる 記）



3密を避けての広報委員会



団体紹介コーナー No.121

② 一般会計予算

④ 特別会計予算

⑥ 常任委員会報告

⑧ 一般質問・奥 森

⑩ 一般質問・久 保

⑫ 一般質問・中 山

⑭ 臨時会

⑯ 村 北 南

数多くの果樹で 森林保全のボランティア活動

「南山城自然村の会」は平成25年に発足しています。会員は大阪や京都などの16人(女性3人)。

現在、南大河原地区で4箇所の山林に入っています。密植されていて、日中でも暗く表土の流失した山林が、陽の差す健全な山にのみがえっています。

果樹の栽培も

また、梅やブルーベリー、アケビ、柚子など14種、600本の果樹を育て、四季折々の果実の採取をしながら自然に親しんでもらおうと、これまで都会の子どもたち60人を自然農山園に招待しました。

今後、広葉樹林で森づくりにも取り組むことを計画し、①街の人々との共同作業を通して、村の自然に愛着をもってもらいたい。②多くの賛同者を得て活動拠点を広げていくことを目標にしています。

活動拠点に選抜

昨年、南山城村はNPO法人「日本森林ボランティア協会」の活動拠点に選抜されました。同協会は京都北山、三重白山、箕面国有林など近畿一円に拠点を持ち、間伐や枝打ち、植林、自然観察などさまざまな活動と共に森林大学を開催して森林インストラクターを養成しています。

代表

谷村 寛昭(南大河原)
電話 93-10682



作業風景

6月議会日程表(予定)

6月12日(金) 一般質問
15日(月) 議案審議
17日(水) 予算決算常任委員会
18日(木) //
25日(木) 議案審議
29日(月) 会期末

※ 傍聴は12席の予定

〈表紙〉

待ちに待った入学式。友だちといっぱい遊びたい。

撮影日 4月7日

南山城自然村の会



南山城自然村の会 メンバー(左から2人目)

編集・発行／南山城村議会

〒619-1411 京都府相楽郡南山城村北大河原久保14-1

TEL 0743-93-0121 FAX 0743-93-3030 E-mail d-gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jp

印刷／西本印刷株式会社

〒619-0217 京都府木津川市木津町八ヶ坪4
TEL 0774-720064 FAX 0774-72-1064 E-mail njpnin@silver.ocn.ne.jp

地球環境に配慮した用紙とインクを使用しております。

議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局

☎0743-93-0121

またはd-gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jpまで

「議会だより」は村のホームページでもご覧いただけます。

南山城村役場ホームページアドレス

<http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp>

南山城村 議会だより

検 索